

■折り加工：A4の1/3仕上がり巻き三つ折り_左開き 表面（紙のサイズ 210×297mm 仕上がりサイズ 100×210mm）



再入稿にならないためのポイントはこちら

■折り加工：A4の1/3仕上がり巻き三つ折り_左開き 中面（紙のサイズ 210×297mm 仕上がりサイズ 100×210mm）

天

100mm

100mm

[中に折り込まれる面] 97mm

日々お念仏をととなえ、1年間で散華を完成させましょう。

使い方

1

2

3

4

5

6

7

8

南

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

無

22

23

24

25

26

27

28

29

阿

30

31

32

33

34

35

36

37

弥

38

39

40

41

42

43

44

陀

46

47

48

49

50

51

52

佛

1

2

3

4

5

6

7

8

一日にお称えするお念仏（日課念仏）の遍数を決めます。

①で決めたお念仏の遍数を、「日課念仏〇遍」に書きます。

一日の中で、決めた遍数をお称えできたら「南無阿弥陀佛」のお名号の「南」の一画目をなぞります。

次の日にも、決めた遍数をお称えできたら「南」の二画目をなぞります。

その次の日もお称えできたら三画目、さらにその次の日は四画目…というようになぞっていきます。

九日分お称えできると「南」がなぞり終わります。十日目からは、「無」の一画目をなぞります。

「無」がなぞり終わったら、「阿」「弥」「陀」「佛」もお称えできたら同じようになぞっていきます。

五十二日分お称えできると「南無阿弥陀佛」のお名号がなぞり終わります。

開宗
八五〇年記念

日課念仏
—通

1日にお称えする
遍数を書きましょう

9

10

残り六つの「南無阿弥陀佛」のお名号も、お称えできたら同じようになぞっていきます。

七つの「南無阿弥陀佛」のお名号をなぞり終わると、三百六十四日分お称えできたことになります。

お念仏相続とは

あなたがひと声「なむあみだぶつ」ととなえれば、阿弥陀さまに救われるご縁が結ばれ、そのひと声は、あなたが人生を生き抜いていく「芯」となり、「信仰」＝心の支え・安らぎとなります。「念仏相続」とは、お念仏をととなえ、その思いを毎日大切にして持ち続けていくことです。数を決めて続けることで、毎日のその思いを持ちやすくなります。まずは続けられる少ない数からでも大丈夫です。このご縁を大切に、南無阿弥陀仏のお念仏を続けましょう。

散華（さんか）とは

散華とは、仏さまの乗られている台である「蓮（はす）の華（はな）」を型取ったものです。法要の中では仏さまをお迎えするときにこの「散華」をまいてお迎えし、供養することに使います。お念仏をとなえる我々も、いつかこの命を終え極楽浄土に往生させて頂くときには、お浄土の「蓮の華」の上に生まれさせて頂きます。その思いを持ちながら、ご縁を頂いたその日から、「南無阿弥陀仏」のお念仏を続けて頂けるよう、散華に日々のお念仏を記録できる「一日一筆お念仏散華」としました。

地

再入稿にならないためのポイントはこちら